2022 年 8 月

各位

Team Akiko
代表　水越　緑

朗読動画「Little Michiko」について

この度、7 歳で被爆した水江顕子さんの手記「道子ちゃん」を英語で朗読する動画「Little Michiko」を製作し、YouTube で公開しました。顕子さんが戦後 60 年を経てやっと語ることができた 1945 年8 月6日の体験と、平和を願う心を伝える朗読動画です。水江顕子さんは今年 4 月に惜しくも逝去されましたが「Team Akiko」はその思いを引き継ぎ、動画「Little Michiko」が完成しました。国境を越えて多くの方にこの動画を視聴していただき、平和への思いを共有していきたいと願っています。

また、今後の活動として、顕子さんの姉、高梨曠子（ひろこ）さんの体験をつづった「赤い日傘」の、広島の若者による英語の朗読動画を製作する計画です。

皆様に朗読動画「Little Michiko」と今後の活動の広報にご協力いただければ幸いです。

「Little Michiko」の概要	
題名（日本語の題）	Little Michiko　（「道子ちゃん」）
URL	https://www.youtube.com/channel/UCJ7D_28bO17A6CF53oaN2Ww/featured 被爆体験記「ヒロシマ」内に「Little Michiko」があります。
動画の内容 （24 分 29 秒）	水江顕子さんの体験記です。―1945 年 8 月 6 日 8 時 15 分、7 歳の顕子さんが登校の支度をしていたその時、原子爆弾が炸裂し、一瞬のうちに家は崩れ落ちました。やっとのことで這い出して、お継母（かあ）さんと避難しようとした時、その朝会ったばかりの仲良しの道子ちゃんが大火傷を負ってそこに立っていました。―
製作の経緯	● 2007年、水江顕子さんがご自身とお姉様の高梨曠子さんの被曝体験記、「道子ちゃん」と「赤い日傘」を小冊子「ヒロシマ」にまとめて出版。 ● ナミュール・ノートルダム修道女会のシスター渡辺の提案により、ノートルダム清心中・高等学校の卒業生が「ヒロシマ」を英訳し、2020 年に出版。（この経緯については中国新聞2020年8月5日の記事をご参照ください。） https://www.chugoku-np.co.jp/articles/-/62708 ● 2021 年、翻訳者の一人である水越緑が「道子ちゃん」と「赤い日傘」の日本語の朗読動画を製作。 https://www.youtube.com/channel/UCJ7D_28bO17A6CF53oaN2Ww/featured ● 2022 年2 月、英語の朗読動画を作成するために Team Akiko を結成。 朗読はネイティブスピーカーに依頼するのではなく、水江顕子さんの思いを直接受け取った水越とその趣旨に賛同する広島出身の女性達が読むことになりました。 ● 顕子さんは「広島の若い世代に読んでもらえたら」という希望を持っておられましたが、まずは大人が「道子ちゃん」の朗読動画を製作し、次に「赤い日傘」を高校生の朗読で製作することが決まりました。 ● 7 月に広島のスタジオで朗読の収録を行い、8 月に動画が完成。 ● 製作費用は2020年に出版した小冊子「HIROSHIMA」の売り上げのほか、顕子さんのお兄様である石田護さん、シスター渡辺をはじめとする多くの方のご支援によって賄われました。 ● 今後、高校生の読み手を募って、「赤い日傘」を製作する予定です。
Team Akiko について	水江顕子さんの思いを世界に伝えたいという思いで集まった広島出身者のグループです。
連絡先	Team Akiko 水越緑　（TEL: 090-6502-3768　Email: yfd37968@nifty.com） 橋場聡子（E-mail: satokoamam830@gmail.com） 伊丹陽子（E-mail: yokoitami@yahoo.ne.jp）